

## 市民の笑顔と地域の活気につながる生涯学習の充実

### ① 青少年の健全な育成を図ります **基本**

- (1) 青少年健全育成の体制充実及び活動支援
  - ◇ 青少年健全育成市民会議の活動支援
    - ・ 少年の主張大会の開催
    - ・ 体験活動の実施

### ② 生涯学習の充実を図ります **基本**

- (1) 学習講座の充実
  - ◇ 市民のニーズを捉えた学習講座の企画
    - ・ 学習ニーズアンケート調査の実施と結果の分析
    - ・ 共同開催する学習講座の企画
- (2) 生涯学習拠点の充実
  - ・ 生涯学習等複合施設の整備方針の検討 **重点5**
- (3) 図書館の機能充実
  - ◇ 利用促進に向けた図書館資料及び機能の充実
    - ・ ニーズに合わせた蔵書の充実
    - ・ 蔵書検索等の利便性向上
    - ・ 図書館ボランティアの育成推進
    - ・ テーマ、年代別図書コーナーの設置
    - ・ 自主事業の充実
  - ◇ 田村市子ども読書活動推進計画の推進
    - ・ 読書に親しむ機会の提供
    - ・ 読書環境の整備
    - ・ 読書活動についての啓発

### ③ 多様な芸術文化活動を支援します **基本**

- (1) 芸術文化活動の推進
  - ・ 芸術文化団体及び活動への支援
- (2) 文化センターの利用促進
  - ・ 小中学校芸術鑑賞教室の開催
  - ・ 市民による身近な芸術文化の提供及び周知

### ④ 地域に遺された文化財の保存と継承を図ります **基本**

- (1) 文化財の保存と継承 **基本**
  - ・ 文化財保護審議会の開催と文化財等研修会への参加
  - ・ 指定文化財の防災訓練と防火査察の実施
  - ・ 指定文化財の周知
  - ・ 田村市史シリーズの継続発行
  - ・ 無形民俗文化財の保存と伝統芸能の継承
- (2) 文化施設の整備と充実
  - ・ 歴史民俗資料館の活用促進
  - ・ 文化財保存施設の整備
- (3) 文化財の調査と活用 **重点4**
  - ・ 遺跡調査出土品のデジタル化と保存

### ⑤ 地域人材・資源を活用した活動を支援します **基本**

- (1) 観光、交流、起業、地域活動等との連携強化
  - ◇ 地域学校協働活動事業の推進
    - ・ 地域学校協働活動運営の充実 **重点1**
    - ・ ボランティアの確保と資質向上
  - ◇ 放課後子ども教室の円滑な運営 **重点2**
    - ・ 実施校の継続
    - ・ コーディネーターの育成
    - ・ 安全管理員等の確保及び資質向上
    - ・ 事業活動の成果等発信
- (2) リカレント教育（学びなおし）の充実
  - ◇ たむら市民大学「たまり」の推進
    - ・ エンジョイライフ支援（生きがい）
    - ・ 講師の募集・育成
- (3) デジタル文化資源の活用 **重点3**
  - ・ デジタル文化資源の公開

### ⑥ 生涯・競技スポーツの振興を図ります **基本**

- (1) 生涯・競技スポーツの振興の支援
  - ・ 地域スポーツ団体による活動支援

### ⑦ 幅広い年代が親しめるスポーツ・レクリエーション活動を推進します **基本**

- (1) スポーツ・レクリエーション活動の推進 **基本**
  - ◇ 運動公園内施設によるスポーツ交流人口の拡大
    - ・ 国内外からの高校や大学、社会人チームの合宿誘致
    - ・ 県レベル各種大会の誘致
    - ・ クロスカントリーコースの利活用
  - ◇ 田村富士ロードレース大会の推進と参加者拡大
    - ・ 学校やスポーツ団体との連携による参加者の拡大
  - ◇ ふくしま駅伝への参加と記録への挑戦
    - ・ 年間を通じた質の高い練習とスタッフの確保
- (2) スポーツ・レクリエーション施設の活用
  - ・ 総合体育館、地区運動場等の利用促進
- (3) 指導体制の充実
  - ・ 指導者対象の研修会や講習会の開催
  - ・ スポーツ少年団活動への支援

## 2 市民の笑顔と地域の活気につながる生涯学習の充実（生涯学習課所管）

### 基本目標①：青少年の健全な育成を図ります

#### 施策1 「青少年の健全育成の体制充実及び活動支援」への取組み

##### ア 青少年健全育成市民会議の活動支援

###### ○ 少年の主張大会の開催、体験活動の実施

⇒7/28 田村市少年の主張大会を開催し、市内各小中学校代表 13 名が市文化センターにおいてそれぞれの主張を発表した。小学校の部は船引小代表、中学校の部は船引中代表が最優秀に選出された。多くの市民も来場し、それぞれの発表に耳を傾けていた。

⇒9 月に自然体験会、12 月に工場見学を開催、11 月に昔あそび体験としてわなげ・竹トンボ等を幼稚園等へ配布した。

### 基本目標②：生涯学習の充実を図ります

#### 施策1 「学習講座の充実」への取組み

##### ア 市民のニーズを捉えた学習講座の企画

###### ○ 学習ニーズアンケート調査の実施と結果の分析、共同開催する学習講座の企画

⇒6/2,10/20,12/1 親子ファーマーズ（サツマイモの定植作業、収穫、焼き芋・ツリー作り）

6/9 シーサイドウォーキング教室、7/6 親子木工体験教室

7/27,28 キミも昆虫博士になろう、8/4 フラダンス教室

9/7 ツリークライミング®体験教室、9/29 大人の木工教室、10/11 文化財巡り

11/3 魅力発見、ふるさとハイキング

12/8 そば打ち体験教室、12/22 ふるさとふれあい教室（ミニ門松作り、餅つき体験）

2/16 終活セミナー：入門編

#### 施策2 「生涯学習拠点の充実」への取組み

##### ア 生涯学習等複合施設の整備方針の検討

###### ○ 候補地選定等調査業務を委託して候補地の選定と比較調査を実施し、検討を進めている。

### 施策3 「図書館の機能充実」への取り組み

ア 利用促進に向けた図書館資料及び機能の充実

イ 田村市子ども読書活動推進計画の推進

- ニーズに合わせた蔵書の充実、蔵書検索等の利便性向上、テーマ・年代別図書コーナーの設置  
⇒利用者ニーズをもとに、蔵書構成のバランスや話題性などを十分考慮して新刊図書を購入した。蔵書検索の利便性を向上させるため、テーマ・年代別図書コーナーを設置したり館中央にパソコンを配置して検索は大人だけでなく子どもも使えるようひらがな入力もできるようにしたりして、来館者には積極的に利用するよう声をかけた。  
毎月ホームページに「図書館だより」を掲載し図書館の取り組みについて情報発信した。
- 図書館ボランティアの育成推進  
⇒学校支援コーディネーターが中心となって図書館ボランティアの連絡調整をし、学校でのおはなし会を実施した。また、子ども司書養成講座を実施し、今年度は6名の参加があった。
- 自主事業の充実  
⇒4/27 春の特別おはなし会、7/27 夏の特別おはなし会、12/21 冬の特別おはなし会を行った。また本館では毎月第1・第3金曜日に乳幼児と保護者を対象とした定例おはなし会を行っている。各分館でも月1回程度おはなし会を行っている。  
12/7~12/22の期間「竹久夢二特別企画展」を開催し、12/21にはギャラリートークを行い展示作品の解説を行った。
- 読書に親しむ機会の提供、読書環境の整備、読書活動についての啓発  
⇒市子ども読書活動推進計画に沿って、読書に親しむ機会の提供、読書環境の整備、読書活動についての啓発を折に触れて進めてきた。ボランティアとの協働によるおはなし会を定期的実施したほか、中学生ビブリオバトル大会にも協力し、エントリー本の展示や貸し出しなどを行った。4ヶ月・10ヶ月児健診の際に行うブックスタートでは親子に絵本を手渡し、読み聞かせの実演や読み聞かせの仕方、絵本の選び方などアドバイスし子どもの読書活動支援に取り組んだ。

## 基本目標③：多様な芸術文化活動を支援します

### 施策1 「芸術文化活動の推進」への取り組み

- 芸術文化団体及び活動への支援
  - ⇒5/11 市文化センターにおいて、田村市文化協会定期総会が開催された。
  - ⇒11/30～12/8 田村市文化振興発信事業における体験ワークショップで文化活動への門戸を広げることができた。

### 施策2 「文化センターの利用促進」への取り組み

- 小中学校芸術鑑賞教室の開催
  - ⇒6/12 市内小学校全5・6年生に向けては楽団による音楽鑑賞、7/4 中学校2年生に向けて劇団による演劇鑑賞を実施した。児童生徒一人一人の心に響く内容だったとの引率教諭からの感想が多くあった。
- 市民による身近な芸術文化の提供及び周知
  - ⇒船引地区文化祭「秋の芸能祭り」や「文化祭企画展」など、地区文化団体が主催する行事に公民館が全面的に協力した。
- 自主文化事業等の開催
  - ⇒5/11 田村市文化協会主催 チベット出身歌手バイマーヤンジンさんを講師に迎え文化講演会を開催。
  - ⇒7/20 ドラム・タオ公演については、市民だけでなく市外の方々にもPRし、多くの来場者にドラム芸術を堪能する機会を提供した。終了後のアンケートには、大いに満足できたとの回答が多くあり公演内容及び企画・当日までの準備を含めて高い評価が得られた。
  - ⇒11/10 宝くじ文化公演コンサートはチケットが完売し、満席となった。

## 基本目標④：地域に遺された文化財の保存と継承を図ります

### 施策1 「文化財の保存と継承」への取り組み

- 文化財保護審議会の開催と文化財等研修会への参加
  - ⇒審議会で出された問題点については、燻蒸を実施するなど随時改善に努めてきた。
- 指定文化財の防災訓練と防火査察の実施、指定文化財の周知
  - ⇒指定文化財の防災訓練及び防火査察は、消防署にも協力要請し予定通り実施した。指定文化財について市民をはじめ多くの方々に知ってもらうようにするため市のホームページで紹介している。また、後期の市民大学「たまり」に講座を設けるとともに、市民に詳しく知っていただく機会を提供した。
- 田村市史シリーズの継続発行
  - ⇒市史発行に代えて文化財マップの増刷を行った。
- 無形民俗文化財の保存と伝統芸能の継承
  - ⇒民俗芸能継承団体へ継承活動の支援（補助金交付）を行った。無形民俗文化の保存と伝統芸能の継承に向けて関係者の協力を得ることができた。

## 施策2 「文化施設の整備と充実」への取り組み

- 歴史民俗資料館の活用促進  
⇒歴史民俗資料館には、市内の昔の生活ぶりがわかる居住環境を再現し、使っていた道具などを常設展示している。市民をはじめ、市外からも多くの方々が来館した。
- 文化財保存施設の整備  
⇒文化財資料保管施設として既存施設を利用する方向で検討を進めている。資料の分別についても作業を継続している。

## 施策3 「文化財の調査と活用」への取り組み

- 遺跡調査出土品のデジタル化と保存  
⇒埋蔵文化財包蔵地台帳を作成するとともにデジタル版遺跡地図整備事業を進めている。

## 基本目標⑤：地域人材・資源を活用した活動を支援します

### 施策1 「観光、交流、起業、地域活動等との連携強化」への取り組み

- ア 地域学校協働活動事業の推進
- イ 放課後子ども教室の円滑な運営

- 地域学校協働活動運営の充実、ボランティアの確保と資質向上  
⇒地域学校協働活動本部会議において各地域から活動状況報告があり、実態に応じてそれぞれ積極的に活動している状況を情報共有した。地域の実情に応じ、出された課題については、本部として検討していく。さらに、指摘のあったマンネリ化については、本活動の意義を再度確認しながら充実した内容にできるようにしていくことを話し合った。
- 実施校の継続、コーディネーターの育成、安全管理員等の確保及び資質向上、事業活動の成果等発信  
⇒滝根小 66 名、常葉小 55 名、船引南小 53 名、美山小 63 名が登録し、今年度も継続して放課後子ども教室を利用した。コーディネーターの育成、安全管理員等の確保及び資質向上については、事務局と各子ども教室が情報交換しながら鋭意進めている。  
⇒各教室ともお便り等を発信するなど地域に周知して自立的に運営した。

### 施策2 「リカレント教育（学びなおし）の充実」への取り組み

- ア たむら市民大学「たまり」の推進

- エンジョイライフ支援（生きがい）、講師の募集・育成  
⇒たむら市民大学「たまり」を開校し、前期 14 講座に 208 人、後期 14 講座に 163 人参加した。それぞれの講座で市民が学び直しに取組み、「様々な年代の人たちと一緒に学べてよい」、「これからも続けてほしい」との感想が寄せられた。

### 施策3 「デジタル文化資源の活用」への取り組み

#### ○ デジタル文化資源の公開

⇒古文書デジタル化業務の一環として、昨年度に引き続き石井家文書 1,700 点のデジタルデータ化を進めた。

### 基本目標⑥：生涯・競技スポーツの振興を図ります

#### 施策1 「生涯・競技スポーツ振興の支援」への取り組み

#### ○ 地域スポーツ団体による活動支援

⇒市陸上競技協会や市体育協会等地域スポーツ団体との連携により、市民の体力向上や競技力向上に向けた支援について意見交換を重ね、協力体制の強化に努めた。

⇒中学校部活動地域移行について地域スポーツ団体代表に検討会への出席を要請し、6/11 に第1回会議を開催した。

・10/26 に市内中学校合同練習会を実施し、協力を要請した。

・11/25 の第2回検討会の中で地域スポーツ団体代表者と合同練習会の成果と課題を共有し、今後の見通し等について意見交換をした。2/16 第2回合同練習会を実施した。

### 基本目標⑦：幅広い年代が親しめるスポーツ・レクリエーション活動を推進します

#### 施策1 「スポーツ・レクリエーション活動の推進」への取り組み

ア 運動公園内施設によるスポーツ交流人口の拡大

イ 田村富士ロードレース大会の推進と参加者拡大

ウ ふくしま駅伝への参加と記録への挑戦

#### ○ 国内外からの高校や大学、社会人チームの合宿誘致、県レベル各種大会の誘致

⇒福島県小学生リレーカーニバル（9/14）、都道府県駅伝大会福島県チーム合宿などが行われた。

#### ○ クロスカントリーコースの利活用

⇒田村富士ロードレース大会・ウォーキングの部（10/20）、たむらクロスカントリー大会（3/16）を開催した。

#### ○ 学校やスポーツ団体との連携による参加者拡大

⇒田村富士ロードレース大会（10/20）、たむらクロスカントリー大会（3/16）において、学校やスポーツ団体と連携し参加者の周知を図った。

#### ○ 年間を通した質の高い練習とスタッフの確保

⇒ふくしま駅伝（11/17）に向け、9月から選手選考に係る事務手続等を始めた。その上で田村市陸上競技協会に業務委託して、強化を目指しての練習から選手のメンタルケア・選考まで全面的に連携協力して事業遂行にあたった。

## 施策２ 「スポーツ・レクリエーション施設の活用」への取り組み

### ○ 総合体育館、地区運動場等の利用促進

⇒市内小中学校の各種体育大会、市陸上競技大会や市体育協会など市内スポーツ団体が主管する事業において積極的に利用されて、県レベルの小学生リレーカーニバル大会、中体連陸上競技大会、県中大会、田村地区大会及び駅伝大会が開催された。また、大多鬼丸旗争奪児童ソフトボール大会が多目的運動広場ほかで開催された。

⇒バスケットボールの福島ファイヤーボンズやバレーボールのデンソーエアリービーズの公式戦を田村市総合体育館で行いプロスポーツを生で観戦する機会を提供した。

⇒田村富士ロードレース大会（10/20）、たむらクロスカントリー大会（3/16）

ふくしま駅伝田村市チームの練習を田村市陸上競技場、クロスカントリーコースで行われた。

## 施策３ 「指導体制の充実」への取り組み

### ○ 指導者対象の研修会や講習会の開催

⇒スポーツ少年団主催のスタートコーチインストラクター養成講習会や研修会へ積極的な参加の周知を図った。

### ○ スポーツ少年団活動への支援

⇒田村っ子元気を支援する事業助成を活用し、各スポーツ少年団へ活動助成を行った。